県PTA広報 とっとり
令和8年11月1日
96号

このロゴマークは元八橋小PTAの中本優紀さんのデザインによるものです

編集・発行　鳥取県PTA協議会
事務局
〒680-0846　鳥取市扇町21
県民ふれあい会館内
TEL:0857-21-2285
FAX:0857-21-0906
E-mail:tori-pta@gamma.ocn.ne.jp
https://tottori-pta.net/

鳥取県PTA協議会 役員紹介

日頃よりPTA活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

鳥取県PTA協議会は、令和8年度スローガン『いつも子どもの笑顔とともに ～Power of Parents and Teachers～ つながろう・楽しもう・ともに成長しよう！』のもと、活動を進めております。

今年度は県内3ブロックで情報リテラシーを学べるゲーム型研修「レイのブログ」を実施し、会員の皆様や子どもたちからご好評をいただきました。今後も参加しやすい場づくりに努めてまいります。

現在、PTA組織は全国的に大きな変革期を迎えています。他校の先行事例やノウハウを共有し合える点こそ、当会ならではの強みです。保護者の皆様や先生方が無理なく楽しく関わりながら、子どもたちのために力を合わせられるよう、組織の最適化とつながりの拡大を図ってまいります。

令和10年度には米子市で中国ブロック研究大会の開催も予定されています。変化を恐れず、ともに新しいPTA活動を創っていきましょう。

鳥取県PTA協議会 玉野良次

スローガン
いつも子どもの笑顔とともに
～Power of Parents and Teachers～
つながろう・楽しもう・ともに成長しよう！

CONTENTS

P1
○会長挨拶　○役員紹介
P2～P3
○PTA役員研修会報告
○県広報紙コンクール審査結果
P4
○PTA全国研究大会奈良大会参加報告

令和８年度　鳥取県ＰＴＡ協議会　役員

役　職	氏　名	所　属	役　職	氏　名	所　属
会　長	玉野　良次	鳥取市ＰＴＡ連合会（久松小学校）	理　事	田中　健之	八頭郡小中学校 PTA 連合会（八東小学校）
副会長	松本　邦裕	岩美郡小中学校 PTA 連合会（岩美中学校）	理　事	米原　寛	倉吉市小学校 PTA 連合会（上灘小学校）
副会長	山元　悟司	東伯郡中学校 PTA 連合会（東伯中学校）	理　事	山増　博通	倉吉市中学校 PTA 連合会（久米中学校）
副会長	新和　賢	境港市中学校 PTA 連合会（第二中学校）	理　事	福田　靖	東伯郡小学校 PTA 連合会（聖郷小学校）
副会長	岡本　修典	県小学校校長会会長（日進小学校）	理　事	岩本裕久枝	東伯郡中学校 PTA 連合会（大栄中学校）
副会長	小谷　孝	県中学校校長会会長（倉吉東中学校）	理　事	前田　努	米子市小中学校 PTA 連合会（啓成小学校）
ブロック代表理事（総務委員長）	清水　友揮	八頭郡小中学校 PTA 連合会（郡家東小学校）	理　事	河田　昌和	米子市小中学校 PTA 連合会（美保中学校）
ブロック代表理事（総務副委員長）	平尾　浩一	鳥取市ＰＴＡ連合会（宝木小学校）	理　事	定廣　絵美	境港市小学校 PTA 連合会（外江小学校）
ブロック代表理事（広報委員長）	市川　雅也	倉吉市小学校 PTA 連合会（小鴨小学校）	理　事	山本　泰淳	境港市中学校 PTA 連合会（第三中学校）
ブロック代表理事（広報副委員長）	石賀　香織	倉吉市中学校 PTA 連合会（東中学校）	理　事	大野木幸太	西伯郡小学校 PTA 連合会（中山小学校）
ブロック代表理事（研修委員長）	田中　亜未	西伯郡中学校 PTA 連合会（中山中学校）	理　事	笹間　直樹	西伯郡中学校 PTA 連合会（岸本中学校）
ブロック代表理事（研修副委員長）	伊達　勇介	米子市小中学校 PTA 連合会（福米中学校）	監　事	福山　洋	鳥取市ＰＴＡ連合会（湖東中学校）
理　事	武内　稔衛	鳥取市ＰＴＡ連合会（中ノ郷中学校）	監　事	三ツ田達彦	東伯郡小学校 PTA 連合会（東郷小学校）
理　事	淺見　豊	鳥取市ＰＴＡ連合会（湖東中学校）	監　事	内田　恭雅	西伯郡小学校 PTA 連合会（会見小学校）
理　事	濱口　義明	岩美郡小中学校 PTA 連合会（岩美西小学校）	事務局長	徳田めぐみ	事務局員　山本　桂

PTA役員研修会を開催しました！！

この研修会は、家庭・学校・地域をつなぐ大切な役割を担うPTAの役員を対象に、活動を通じて生じるさまざまな課題を共有し、PTA活動をより充実させるためのヒントを学ぶ場として開催しています。
今年度は、体験型情報リテラシー教材「レイのブログ」を、東部・中部・西部の3会場で実施しました。子どもたちの参加もあり、楽しみながら情報の見極め方について学ぶ機会となりました。
各会場とも多くの方にご参加いただき、学びや気づきを共有する、充実した研修会となりました。

東部会場

日時　令和８年 7月11日(土)13:30～16:00
場所　岩美町中央公民館

○県施策説明　鳥取県教育委員会 東部教育局 社会教育担当　土井 祥久 氏
○県P概要説明　鳥取県PTA協議会　会長　玉野 良次

参加者の声

○大人
・情報が気軽に手に入る時代だからこそ真実なのかどうか見極めることが大切だと思いました。
・ネットの嘘を見破ることについて、自分では騙されないと思っているフシがありましたが騙されまくりでした。
・ただ「フェイクニュースに気をつけろ」と言うだけではなく、実践を通して、真偽の確かめ方を学べました。

○子ども
・みんなと協力して楽しかったです。
・今日のゲームで、初めてグーグルマップにこんな機能があることを知りました。

中部会場

日時　令和８年 7月12日
場所　伯耆しあ

○県施策説明　鳥取県教育委員会 中
○県P概要説明　鳥取県PTA協議会

参加者の声

○大人
・情報にあふれて、すぐに手に入るこ時に危険性もはらんでいることを意
・親子でSNSの話し合いが出来る関
・先生にも聞いてほしい内容であった できれば良かった。

○子ども
・ファクトチェックをちゃんとしておかな よくないと分かった。
・気をつけようと思った。

「レイのブログ」を体験しました

令和7年度　鳥取県PTA広報紙コンクール審査結果

令和7年度の広報紙コンクールには、県内の小学校20校、中学校8校のPTAからご応募いただきました。
審査会では、企画性や地域との連携、情報の伝わりやすさ、紙面の読みやすさなど、さまざまな視点から総合的に審査を行い、優秀作品を選出しました。
選ばれた優秀作品のうち10点は、第48回全国小・中学校PTA広報紙コンクールへ出品されます。
ご応募いただいた皆さま、素晴らしい広報紙をありがとうございました。
また、優秀作品を一冊にまとめた「優秀広報紙集」を各学校へ配布しています。ぜひ、他校の工夫やアイデアにも触れていただき、これからのPTA広報紙づくりにお役立てください。

表彰式の様子

審査会の様子

研修会『レイのブログ』

講師　株式会社 CLASSROOM ADVENTURE　竹ノ内　尊行　氏

内容　参加者は４～５人のグループに分かれ、体験型情報リテラシー教材「レイのブログ」に挑戦しました。
「レイ」のブログに書かれた情報は本当なのか――。仲間と意見を出し合い、スマートフォンやタブレットで検索しながら、情報の真偽を確かめていく謎解き形式の研修です。
「すぐに信じず、まず疑う」「根拠を確認する」「複数の情報を比べて判断する」ことの大切さを、ゲーム感覚で体験しました。
SNS や生成 AI によるフェイク情報が身近になった今、情報を正しく見極める力を、楽しみながら学ぶ機会となりました。

(日)10:00～12:30
わせの郷

部教育局 社会教育担当　山下 孝治 氏
会長　玉野 良次

とへの利便性をうまく使いつつ、同
識させられた研修会でした。
係性が大切だと思いました。
ので、先生にももう少しアプローチ

ないと

西部会場

日時　令和８年
7月12日(日)15:00～17:30
場所　米子産業体育館

○県施策説明　鳥取県教育委員会 西部教育局 社会教育担当　岩佐 雄一 氏
○県P概要説明　鳥取県PTA協議会　会長　玉野 良次

参加者の声

○大人
・今の小学生は、学習や宿題などで、タブレットで検索してレポートを書くような場面がたくさんあるので、検索する時の注意やファクトチェックのことを教えてもらえたのはとてもよかったと思う。
・とても実践的で、大変勉強になり、とても有意義でした。
・子ども、保護者含め、幅広に受講してもらいたいと感じる内容でした。

○子ども
・知りたいことを調べるときのコツ/注意点が知れたので、これから実践してみたい。
・自分がスマホを使うときは、「少し疑って見てみる」ことなどをして、AIの偽画像に引っかからないようにしたい。

力作ぞろいの広報紙が集まりました！

県教育長賞

小学校の部	米子市立明道小学校育英会	めいどう
中学校の部	米子市立福生中学校保護者と先生の会	生泉

県PTA会長賞

小学校の部	米子市立淀江小学校ＰＴＡ	つぼかみ
中学校の部	北栄町立北条中学校ＰＴＡ	ＰＴＡ会報

新日本海新聞社賞

小学校の部	米子市立福米東小学校ＰＴＡ	松　風
中学校の部	南部町立法勝寺中学校ＰＴＡ	せせらぎ

金賞

小学校の部	米子市立福米西小学校保護者と先生の会	けやき
	鳥取市立湖山小学校教育協議会	こやま
中学校の部	琴浦町立赤碕中学校ＰＴＡ	ふなのえ讃歌

銀賞

小学校の部	鳥取市立若葉台小学校愛育会	カリヨンのひびき
	北栄町立北条小学校ＰＴＡ	茶臼山プレス
中学校の部	若桜町立若桜学園ＰＴＡ	わかざくら

銅賞

小学校の部	鳥取市立美保小学校育友会	美　保
	大山町立中山小学校ＰＴＡ	みどりの広場
中学校の部	倉吉市立鴨川中学校ＰＴＡ	かもがわ

努力賞

小学校の部	鳥取市立日進小学校ＰＴＡ	にっしん
	鳥取市立逢坂小学校ＰＴＡ	おうさか

第74回日本PTA全国研究大会
奈良大会 参加報告

令和8年8月21日(金)・8月22日(土)

「建国の地　大和からの発信　コンヴィヴィアリティな『わ』～挑戦するナラ今シカない～」を大会スローガンに、全国各地から約4,500人が奈良に集い、全国大会が開催された。

多様な人々や文化が出会い、支え合いながら社会を築いてきた奈良の地で、「人と人とのつながり」の大切さを改めて考える機会となった。

鳥取県からは21名が参加し、各分科会や全体会を通して、これからのPTA活動を考える上で多くの気づきや学びを得ることができた。

第3分科会　ネット社会を生き抜くために、「禁止」よりも「共育」の視点

感想：子どもを危険から守るためには、知識を与えるだけでなく、子どもが自分で考え、判断し、困ったときには安心して大人に相談できる環境をつくることが大切だと学んだ。子どもの声に耳を傾け、対話を重ねながら、家庭・学校・地域が一体となって子どもたちを支えていくことが、私たち大人の役割だと改めて感じた。

第4分科会　全ての子供が社会で活躍できる新しい教育の在り方

感想：企業や地域が教育に関わり、子どもたちが技術や経験を通して将来につながる学びを得ることの大切さを学んだ。また、大人も気づきによって変わる姿を子どもたちに示し、「和の心」や日本人の強みを生かした教育の重要性について考える機会となった。

後半は、地域連携のあり方について意見交換を行った。学校の働き方改革が進む中、保護者が主体となり、学校や地域に粘り強く働きかけ、周囲を巻き込みながらつながりを築いていくことの大切さを実感した。全国の参加者の熱い思いにも大きな刺激を受けた。

第6分科会　子供とともに学ぶ、災害を生き抜く力の高め方

感想：基調講演では、能登半島地震の映像を通して、災害時に瞬時に判断し行動する力の大切さを学んだ。子どもが一人でいるときの対応など、日頃から家庭で話し合い、学校や地域とともに防災について考える必要性を実感した。

石川県 PTA 連合会からは、全国の PTA からの寄付が被災した生徒や教職員の支援に役立ったとの報告があり、PTA のつながりの力を改めて感じた。

特別第1分科会　「PTAって、今も必要？」

感想：ここ数年、私自身が向き合い続けてきた「PTA は今も必要なのか」という課題を考えるため、この分科会を選択した。参加を通して、改めて PTA の意義を実感した。広域で情報交換し、互いに学び合うことや、保護者が助け合う姿を子どもたちに見せることは、地域とのつながりを育むことにもつながる。また、子どもたちの声を社会に届けることも PTA の大切な役割である。負担軽減が求められる一方、これまでの活動に自信を持ち、これからも子どもたちのために PTA 活動を続けていきたいと感じた。

特別第2分科会　「統廃合しない。先生が辞めない。『こどもまんなか』の学校・地域づくり」

感想：天理市の取組から、学校を地域と一体的に捉え、限られた地域資源を生かして連携する仕組みづくりの重要性を学んだ。また、学校や家庭の困りごとを SOS のサインとして捉え、安心できる居場所をつくることの大切さも感じた。パネルディスカッションでは、「安心・居場所」を土台に子どもの意欲や興味を育てるという考え方に共感した。今後は、PTA 活動や地域行事を通して顔の見える関係を築き、学校・家庭・地域がともに子どもを支える地域づくりにつなげていきたいと思う。

全体会　記念講演
日本の心をつなぐ『和』の力～建国の地・大和から未来へ～
『わ』でつながる未来～家庭・学校・地域の共鳴～

講　師：小名木　善行 氏

感想：日本の歴史や文化を通して、人と人とのつながりを大切にする「和」の意義について考えた。情報があふれ、正しさを主張することが人間関係の分断や孤独につながる現代において、多角的な視点をもち、相手の立場や考えを受け止めることの大切さを改めて感じた。また、「観測点を変える」という考え方や、目の前の課題から考える「入口設計」ではなく、「最後にどうなりたいか」から考える「出口設計」の視点は、PTA 活動や日々の生活を振り返る貴重な機会となった。

令和8年熊本地震への募金のお願い

令和8年熊本地震により、被災地では、児童生徒やそのご家族、PTA関係者をはじめ、多くの方々が大きな被害を受けています。

現在も、被災された方々の生活再建や、学校教育の環境整備に向けた支援が必要とされています。

鳥取県PTA協議会では、被災された子どもたちとご家族、PTA関係者の一日も早い復旧・復興を願い、募金活動を実施しています。

皆様からお寄せいただいた義援金は、日本PTA全国協議会を通じて、熊本県PTA連合会及び熊本市PTA協議会へお届けします。

皆様の温かいご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

受付期間：令和８年12月11日(金)まで

団体契約なので　掛金が約39%割安
鳥取県 PTA 協議会　小・中学生総合保障制度（こども総合保険）

総合保障制度はお子さまのリスクを広く補償しています！　2026 年 1 月現在の内容です

特　長

※プランによってセットされている補償項目は異なります。総合保障制度の詳細に関しましては、パンフレット、補償概要等をご覧になるか引受保険会社にお問い合わせください。

●いじめ、SNS 上での誹謗中傷、ストーカーなどの被害にも備えられる！
●学校貸与の端末（タブレットなど）を誤って壊して、法律上の損害賠償責任が生じたときも補償！
●自転車事故等で高額賠償事故が発生したときも補償！
●お子さまがおケガをした場合に補償
●熱中症、細菌性食中毒、ウイルス性食中毒を補償
●学校の授業・登下校中などにお子さまが携行している身の回り品を補償
（修理費または時価額のいずれか低い金額を補償します。自転車等一部補償対象外のものがあります。）
●オンラインで簡単に保険金請求（デジタル保険金請求）
※デジタル保険金請求の対象となる補償の有無は、加入者証にてご確認ください。

【引受保険会社】　AIG 損害保険株式会社　山陰支店　　TEL.0852-26-2781 FAX.0852-26-2776
（受付時間:午前 9:00～午後 5:00　土・日・祝日・年末年始を除く）

S-260412　有効期限 2027 年 2 月

SOMPO 損保ジャパン
PTA活動中の団体保険
（PTA団体傷害保険・PTA管理者特約付賠償責任保険）
PTAが主催する行事中に参加中のケガ・賠償事故を補償します。
例えば保険ってどんなときに支払われるの？

☆PTA団体傷害保険
（お支払い例）
・所属するPTAの行事であるバレーボール大会の練習中、転んで足を骨折してしまった。※PTAの管理下で練習を行っていることが条件となります。
・所属するPTAの行事であるバザーで食中毒を起こし通院が必要となった。※細菌性食中毒、ウイルス性食中毒を含みます。

☆PTA管理者特約付賠償責任保険 ※PTA活動の遂行に伴い法律上の賠償責任が発生する場合に支払いとなります。
（お支払い例）
・所属するPTAの行事である清掃活動時、草刈機を用いていたところ飛び石により駐車場に停車中の車にキズをつけてしまった。
・所属するPTAの共催行事である運動会でテントの張り方が悪く、倒れたテントが生徒にあたりケガをしてしまった。

このチラシは「PTA団体傷害保険・PTA管理者特約付賠償責任保険」の概要を説明したものです。
詳しい内容につきましてはパンフレットをご覧ください。
なお、ご不明な点は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

©JAPAN-DA

●取扱代理店
株式会社アシード 鳥取店
〒680－0845 鳥取市富安2丁目107
TEL 0857－51－1033　FAX 0857－51－1034
＜受付時間＞平日の午前9時から午後5時まで

●引受保険会社
損害保険ジャパン株式会社
〒680-0822 鳥取市今町2-112　アクティ日ノ丸総本社ビル2F
TEL 050－3798－2024　FAX 0857-27-1510
＜受付時間＞平日：午前9時から午後5時まで

【事故サポートセンター】
0120－727－110
【受付時間】24時間365日

(SJI26-13916　2026 年 10月 2日)